

2024年8月27日

JUKI 高速フレキシブルマウンタ LX-8 が進化 ～新開発「プラネットヘッド P20S」により、高速性と汎用性の両立を実現～



JUKI 株式会社(本社:東京都多摩市、以下「JUKI」)は、新開発の高速ヘッドモデル「プラネットヘッド P20S^{※1}」を搭載した高速フレキシブルマウンタ「LX-8」を9月2日から国内外で発売します。2023年8月に先行して発売した汎用性の高い「匠(たくみ)ヘッド^{※2}仕様」に続き、高速搭載を実現する「プラネットヘッド P20S仕様」がラインナップに加わり、2ヘッド仕様でクラス最高の高速搭載と高い面積生産性を実現します。

「プラネットヘッド P20S」は、部品サイズ 0.2mm×0.1mm～5mm角までの極小チップの搭載が可能であり、部品の小型化や高密度化に対応します。チップの搭載速度は最高水準の 105,000CPH^{※3}を誇ります。お客様自身が「プラネットヘッド P20S」と「匠ヘッド」を自由に組み合わせることにより、ラインレイアウトを変更することなく、高速大量生産から多品種少量生産まで、生産状況に応じたフレキシブルなライン構築が可能です。

当機は、高速搭載かつコンパクト設計で実現する面積生産性や、業界最多のフィーダ数 160 本の高効率生産、スマホライクなモニタ画面などを搭載した次世代を見据えたフラッグシップ実装機です。

さらに LX-8 は「JUKI SUSTAINABLE PRODUCTS^{※4}」に認定された製品です。JUKI は、CO2 排出量の削減や労働環境の改善など、さまざまな社会課題の解決に製品面からも取り組んでいます。

近年、EV や AI の進化に伴い、多様な部品種への対応、高精度化、高密度化が求められており、SMT^{※5} の生産現場では、高効率生産・高い汎用力・高品質生産など、生産の高度化が進んでいます。

JUKI は、「JUKI Smart Solutions」をテーマに、お客様の生産現場での課題を解決し、多様な生産品目にフレキシブルに対応する実装ラインの構築や生産工程の自動化・効率化、製造業の DX 化に貢献してまいります。

- ※1 プラネットヘッド P20S:当社呼称。ロータリーヘッドのこと。回転方式で部品を吸着・搭載する機構。
- ※2 匠ヘッド:当社呼称。インラインヘッドのこと。部品高さに合わせて認識センサーが可変し、部品を吸着・搭載する際の動作ロスをなくした独自技術機構。
- ※3 プラネットヘッド P20S×2 基を搭載した場合の速度
- ※4 JUKI SUSTAINABLE PRODUCTS:環境に配慮し、持続可能な社会に貢献する製品を認定する社内制度。
詳しくは[こちら](#)をご参照ください。
- ※5 SMT:“Surface Mount Technology”の略。表面実装技術のことを指す。

特長

1. 2ヘッド仕様クラス最高の高速搭載と面積生産性を実現

①プラネットヘッド P20S

- ・最適搭載速度:105,000 CPH (P20S を 2 基組み合わせた場合) ※当社装置比最速
- ・20本のノズルで連続吸着するプラネットヘッド構造
- ・極小部品でも安定した吸着・搭載を実現
- ・搭載部品高さに合わせヘッド高さを自動可変し、生産性向上を実現
- ・ヘッド軸高さは3段階制御(0.5、2、3mm)

②匠(たくみ)ヘッド

- ・最適搭載速度:94,000CPH (匠ヘッドを 2 基組み合わせた場合)
- ・レーザ認識で部品の高さに合わせ、ヘッド高さが可変
- ・大型部品の搭載もスピーディーで正確な搭載が可能

2. 幅広い部品種に対応

プラネットヘッド P20S と匠ヘッドを組み合わせることで、部品サイズ 0.2mm×0.1mm～65 mm 角、または 10mm×90mm や 50mm×75mm、部品高さ 25mm までの幅広い部品種に対応

3. フィーダ装着数が2ヘッドクラス最高 ※当社装置比較

- ・匠ヘッド×匠ヘッド 160本 / P20S×P20S 136本 / P20S×匠ヘッド 148本
- ・幅広い部品種を搭載できるため、段取り替え時間の大幅短縮、生産準備の効率化を実現

4. 使いやすさを追求したユーザーインターフェース

- ・オペレータに見易い高さ、UI/UX デザイン
- ・縦型モニタを採用しスマホライクな操作で操作性を向上
- ・お客様自身で、優先度の高い機能をトップ画面に配置可能
- ・多言語対応

◆発売日

2024年 9 月 2 日 LX-8 (プラネットヘッド P20S 仕様)

「LX-8」製品に関する HP

<https://www.juki.co.jp/smt/products/lx-8/>

■当製品に関するお問い合わせ先

JUKI オートメーションシステムズ株式会社 マーケティング部 TEL:042-357-2293

■報道関係のお問合せ先

JUKI 株式会社 コーポレートコミュニケーション部 TEL:042-357-2398